

鳥取看護大学・鳥取短期大学

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のためのフローチャート

- ✓ 各々が「3密」を避け、感染予防対策を確実に実行してください。
- ✓ 自身のことはもちろん、ご家族や周囲の人々、同じ大学に通う学生たちの安全と健康に配慮し、責任ある行動を心がけてください。
- ✓ 学内で陽性者が確認された場合、大学は臨時休業となり、授業や学外実習、集中講義を行うことができなくなる場合があります。
- ✓ また、自身が濃厚接触者となった場合、検査結果が陰性であっても、陽性者と接触後一定期間は不要不急の外出を控えるなどの保健所の指示に従うことになります。

- ✓ 少しでも体調に違和感がある（発熱などの症状や頭・のどの痛み）、陽性者と接触した可能性があるなど、感染の疑いや不安があるときは、速やかに、各相談窓口および担任・チューター・大学に連絡してください。（休み期間中を含む）

※ 休日は、担任・チューターへ、電話・メール等で連絡してください。

鳥取看護大学	TEL 0858-27-2800 (代)※	鳥取短期大学	TEL 0858-26-1811 (代)※
--------	-----------------------	--------	-----------------------

風邪の症状
や体調に
違和感がある
ときの
相談窓口

- **まずは、かかりつけ医に相談**（事前に、電話やFAXで受診方法等を確認すること）

- **かかりつけ医がない等、相談先に迷う場合は、「受診相談センター」に相談**

9:00 ～17:15	受診相談センター TEL 0120-567-492 FAX 0857-50-1033 ※土日祝を含む。年末年始(12/29～1/3)を除く。
上記以外の時間	[東部] TEL 0857-22-8111, [中部] TEL 0858-23-3135 [西部] TEL 0859-31-0029

陽性者との
接触歴や
接触した
可能性が
あるときの
相談窓口

接触者等 相談センター （保健所）	東部 (鳥取市保健所内)	TEL 0857-22-5625 (8:30～17:15) FAX 0857-20-3962 (平日8:30～17:15)
	中部 (倉吉保健所内)	TEL 0858-23-3135 (8:30～17:15) FAX 0858-23-4803 (平日8:30～17:15)
	西部 (米子保健所内)	TEL 0859-31-0029 (8:30～17:15) FAX 0859-34-1392 (平日8:30～17:15)

授業・試験期間中に限らず長期休暇期間中も、何かあれば担任・チューターまたは大学に連絡・相談してください。

体調の違和感や感染不安がある場合

体調に違和感がある

- 少しでも体調に違和感があるときは、大学に連絡し、授業を欠席する。

「かかりつけ医」または「受診相談センター」に相談

- 受診する前に、医療機関に電話で相談する。
- かかりつけ医がない等、相談先に迷う場合は、「受診相談センター」に相談する。
- 相談結果を担任・チューターまたは大学に報告。

医療機関受診

- 受診結果を担任・チューターまたは大学に報告する。

PCR・抗原検査

- 検査前に担任・チューターまたは大学へ連絡する。
- 検査結果が出るまで、自宅待機。
- 検査結果をすみやかに担任・チューターまたは大学に報告する。

検査不要の判断

- 体調が回復するまで、自宅待機を継続。
- 健康状態に問題がなければ、通学再開。

PCR検査の結果が「陰性」

「濃厚接触者」に指定されなかった

- 健康状態に問題がなければ、通学再開。

「濃厚接触者」に指定された

- 保健所の指示に従う。保健所に指示された健康観察期間は、自宅待機。
- 健康観察期間を経て、健康状態に問題がなければ通学再開（保健所の指示のもと、通学再開日を決定）。

PCR検査の結果が「陽性」

- 保健所・医療機関の指示に従う。治癒するまで出席停止。
- 行動記録シートを大学に提出する。
- 大学は、接触者調査のため、学生・教職員の連絡先や健康・行動記録を保健所に提出。使用エリアを消毒。

陽性者と接触した、接触した可能性がある
(接触した陽性者が同居の家族等の場合は、右ページを参照)

「接触者等相談センター」に相談

- 医療機関を受診する前に、「接触者等相談センター」(各地区の保健所)に相談し指示に従う。
- 相談結果を担任・チューターまたは大学に報告。

同居の家族等がPCR検査を受ける場合

同居の家族等がPCR検査を受けることになった

- 検査前に担任・チューターまたは大学へ連絡する。
- 検査結果が出るまで、自宅待機。
- 検査結果をすみやかに担任・チューターまたは大学に報告する。

同居家族等の
PCR検査結果が「陰性」

自身は無症状で、
健康状態に問題がない

- 通学再開。
(同居家族等が濃厚接触者に指定されている場合も含む)

同居家族等の
PCR検査結果が「陽性」

自身が「接触者」に
指定された

- 保健所の指示に従う。
- 担任・チューター、大学に報告。
- PCR検査で、自身の「陰性」が確認されるまで自宅待機。
- 「陰性」確認後、自身の健康状態に問題がなければ通学再開。

自身が「濃厚接触者」に
指定された

- 保健所の指示に従う。
- 担任・チューター、大学に報告。
- 自身の検査結果が「陰性」であっても、保健所に指示された健康観察期間は、自宅待機。
- 健康観察期間を経て、健康状態に問題がなければ通学再開(保健所の指示のもと、通学再開日を決定)。

日常生活での 基本的な感染対策

- 毎日の健康チェックと行動記録
- 3密を避け、不要不急の外出・県外移動を控える
- 手洗い・消毒、マスク着用、部屋の換気

自宅待機期間、健康観察期間、
陽性確認後の療養期間中に
授業・試験等を欠席する場合

- 欠席扱いにはなりません!
必ず、事前に大学へ連絡してください!
- 欠席する授業等は、学生の不利益にならないよう、遠隔授業あるいは何らかの形で補充または補習を行います。事前連絡がない場合は、通常の欠席の取扱いとなります。必ず大学に確認してください。

どんな経緯であっても、
検査結果が出るまでは自宅待機!

- 無料検査場、入院前検査、陰性証明など、さまざまな場所でPCR検査が実施されています。
- PCR検査を受ける経緯や場所がどのようなものであっても、検査前には必ず大学に連絡し、結果が出るまでは自宅に待機してください。

〔 基本的な感染対策の徹底 〕

3密を
避ける

マスク
着用

手洗い
・消毒

部屋の
換気

📌 毎日記録しよう! 「健康・行動記録表」

毎日、自分の体調と行動を記録しよう。
用紙は大学ホームページでダウンロードしてください。



<https://www.tcn.ac.jp/index.php?view=8113>



<https://www.cygnus.ac.jp/index.php?view=10424>

📌 「3つの密」を避ける

次の3条件を同時に満たすような状態をつくらないようにしよう。

1 換気の悪い密閉空間

2 多くの人が密集する

3 近距離での会話・発声

📌 感染リスクが高まる「5つの場面」

これまでの感染拡大の経験から、感染リスクが高い行動や場面が明らかになってきました。次の「5つの場面」を避け、一人ひとりが感染予防に取り組もう。

[場面1] 飲酒を伴う懇親会等

[場面2] 大人数や長時間におよぶ飲食

[場面3] マスクなしでの会話

[場面4] 狭い空間での共同生活

[場面5] 居場所の切り替わり

感染リスクが高まる「5つの場面」
<https://corona.go.jp/proposal/>



📌 感染警戒地域・県境を越えた移動

- 居住地域を越えた不要不急の移動を控える。
- やむを得ず、県境を越えて移動する場合は、感染予防に万全の注意を払う。
- 帰省する際は、帰省先の感染状況や自治体が出している方針・注意喚起を確認し従う。
- 感染警戒地域や感染者が急増している地域から来た友人・親類・家族(そこへ行って戻ってきた場合も含む)との接触はできる限り避ける。

感染警戒地域(鳥取県の独自区分)

<https://www.pref.tottori.lg.jp/item/1215170.htm>



旅行者向け「新しい旅のエチケット」

https://www.mlit.go.jp/kankocho/news08_000332.html



状況は日々変化しています。定期的に本学ホームページを閲覧して、最新情報を確認してください。また、厚生労働省や鳥取県などの信頼できる情報源の最新情報を確認し、冷静な行動をとりましょう。

📌 鳥取看護大学・鳥取短期大学の 新型コロナウイルス感染症に関する対応

鳥取看護大学



<https://www.tcn.ac.jp/index.php?view=7910>

鳥取短期大学



<https://www.cygnus.ac.jp/index.php?view=9171>

📌 鳥取県コロナウイルス特設サイト

<https://www.pref.tottori.lg.jp/corona-virus/>



📌 接触確認無料アプリ「COCOA」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku/nitsuite/bunya/cocoa_00138.html



感染者、検査等に関するデマに注意し、差別・偏見・誹謗中傷はやめましょう。